

「APREA Japan Conference 2025」に代表取締役峯田勝之が参加しました

6月11日、APREA (Asia Pacific Real Assets Association) の設立20周年を記念して、「APREA Japan Conference 2025」がシャングリ・ラ東京にて開催されました。

会議では、当社代表取締役峯田勝之がオープニングパネル「The Japan Advantage: Investment Opportunities」に登壇し、日本の不動産市場における最新動向について、各業界のリーダーとともに意見交換を行いました。

当該セッションでは、建設コストの上昇、人手不足、金融市場の変化といった課題に加え、物流、住宅、デジタルインフラなど成長分野に関する議論が行われ、日本市場がこれまでの「利回り重視」から「成長重視」へと変化しつつある点が共有されました。

また、Eコマースの拡大や食品流通の高度化を背景に、冷凍冷蔵施設の役割が一層重要になっていることが強調され、この分野において当社が積極的な取組を進めていることが紹介されました。

当社は今後も、このような業界対話を通じて、冷凍冷蔵施設をはじめとする注目分野における投資機会を追求し、日本の物流不動産市場の発展に貢献してまいります。

以上

(*1) 今回の会議および APREA の詳細については以下からご覧になれます。

[Home - APREA Asia](#)

